

6/12 (sun)

Pm13:00~16:00

金沢市教育プラザ富樫

3号館 321号室

参加費/無料

(託児はありません) ※当日受付もあります



学校における合理的配慮について考える場を、ラウンド・テーブルとして設ける企画です。立場、体験の異なる人たちが、それぞれのもつ経験知、生の感覚を持ちより、対比させながら見てみると、対応を迫られる目の前のできごとに視野狭窄になりがちな日常で見落とされがちなことが見えてきそうな気がします。

何が合理的配慮なのかと検討が始まっているわけですが、目の前のできごとへの対応を「配慮」としてとらえてしまうと、それぞれの生活や将来の姿を意識するという、本来の趣旨が置いてきぼりになりそうに思えてなりません。

例えば、対応を迫られがちな発達障害をもつ子どもたちの「不登校」を共通話題として、彼らにとって「学校とは何？」と考えることから「合理的配慮」を考えてみたいと思います。学校に対して、違和感にとどまらず恐怖を感じるようになることが珍しくないのですが、では学校に「行ける」ことは、あるいは「適応できる」ことは彼らのこれからの人生にとって必要なこと？よいこと？

この地域の具体的な事例からいっしょに考えてみたくてテーブルを一つ、用意します。どうぞ、まぎってください。有効な提案が見出されるかもしれませんし、参加者にヒントを持ち帰っていただけるかもしれないと考えております。

ファシリテーター：大井佳子

参加申し込み先

NPO法人アスぺの会石川・事務局 kanazawa-asupe@abeam.ocn.ne.jp

金沢エルデの会・事務局 office@elde.kanazawa.tv

(件名に「6月12日セミナー参加希望」とお書き下さい。)

